

令和4年度

第1回 市政モニターアンケート報告書

新居浜市企画部秘書課

1 アンケートの概要

調査対象者	令和4年度 市政モニター 188人
調査期間	令和4年7月1日(金)～令和4年7月15日(金)
調査方法	郵送またはインターネット
テーマ	① 市民文化センターの建替えについて ② 別子銅山産業遺産について
回答率	

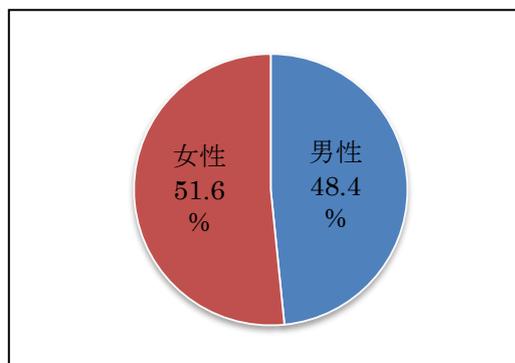
テーマ	モニター数(人)	回答者数(人)	回答率
①	188	175	93.1%
②	188	169	89.9%

2 市政モニター内訳 (※令和4年7月1日時点)

<性別>

(単位:人)

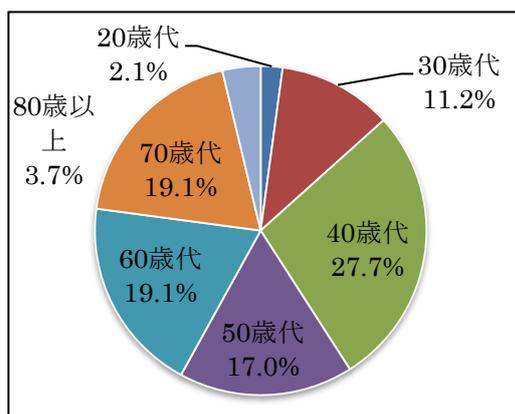
男性	91 (48.4%)
女性	97 (51.6%)
合計	188 (100.0%)



<年代別>

(単位:人)

	男性	女性	合計
20歳代	2	2	4 (2.1%)
30歳代	5	16	21 (11.2%)
40歳代	18	34	52 (27.7%)
50歳代	13	19	32 (17.0%)
60歳代	20	16	36 (19.1%)
70歳代	27	9	36 (19.1%)
80歳以上	6	1	7 (3.7%)

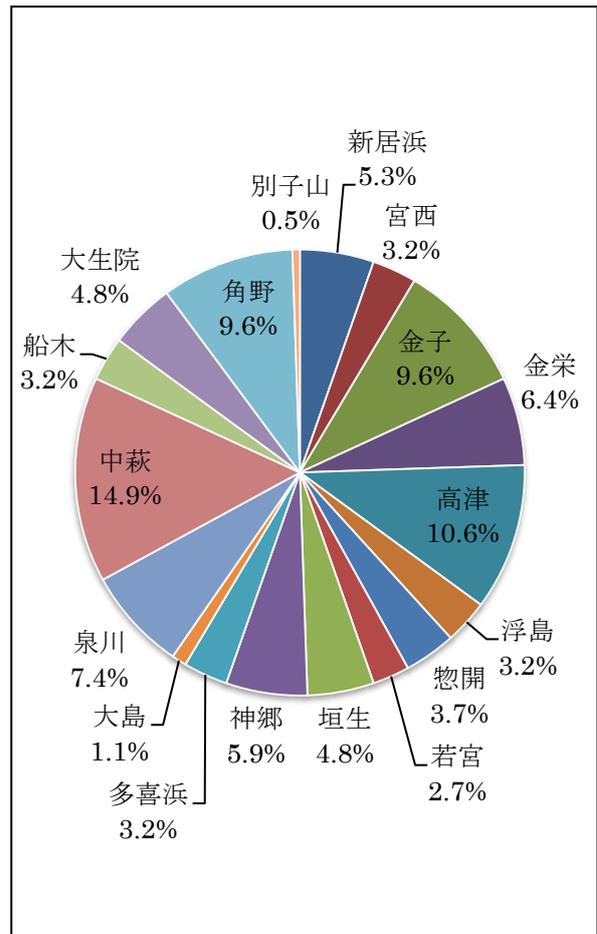


※年齢は令和4年4月1日時点

＜居住地域別＞

(単位：人)

	男性	女性	合計
新居浜	3	7	10 (5.3%)
宮西	1	5	6 (3.2%)
金子	11	7	18 (9.6%)
金栄	2	10	12 (6.4%)
高津	10	10	20 (10.6%)
浮島	4	2	6 (3.2%)
惣開	4	3	7 (3.7%)
若宮	3	2	5 (2.7%)
垣生	4	5	9 (4.8%)
神郷	8	3	11 (5.9%)
多喜浜	1	5	6 (3.2%)
大島	2	0	2 (1.1%)
泉川	7	7	14 (7.4%)
中萩	15	13	28 (14.9%)
船木	5	1	6 (3.2%)
大生院	4	5	9 (4.8%)
角野	6	12	18 (9.6%)
別子山	1	0	1 (0.5%)



＜回答方法 種別＞

(単位：人)

郵送モニター	74 (39.4%)
Eメールモニター	114 (60.6%)
合計	188 (100.0%)

＜選任方法 種別＞

(単位：人)

公民館推薦	42 (22.3%)
公募	146 (77.7%)
合計	188 (100.0%)

※数値は、単位未満を四捨五入しているため、総数と内訳の合計は一致しない場合があります。

3 調査結果

テーマ① 市民文化センターの建替えについて

【調査趣旨】

市民が身近な場所で、文化芸術を鑑賞、活動することは、豊かな感性を育み、人とのつながりや地域社会との結びつきを生むこととなります。しかしながら、新居浜市の文化芸術活動を長きにわたり支えてきたともいえる市民文化センターは、大ホール等がある本館、中ホールや各種会議室等がある別館ともに、建物や設備の老朽化による問題が深刻化されてきており、令和9年中に本館の耐用年数（65年）が経過することを踏まえ、今年度から2か年で、現在地での建替えを前提とした基本構想・基本計画の策定をすることといたしました。

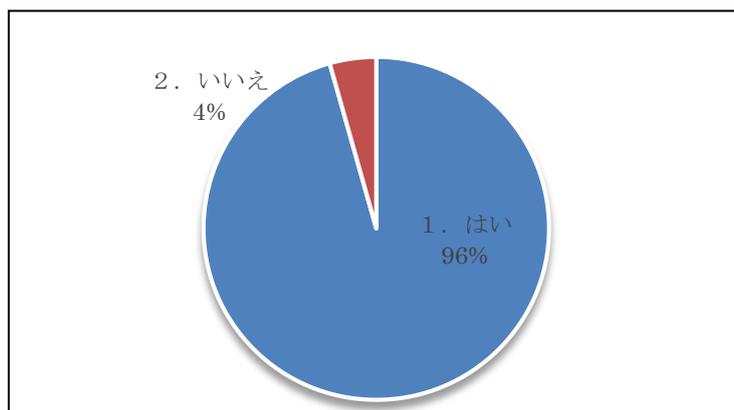
そこで、市政モニターの皆さんのご意見を構想・計画に反映するために、本アンケートを実施いたしますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

(担当課：文化振興課)

(※問1はモニター属性特定のための設問であり、省略)

問2. 今までに市民文化センターを利用したことはありますか。(1つ選択)

1. はい	168人
2. いいえ	7人
合計	175人

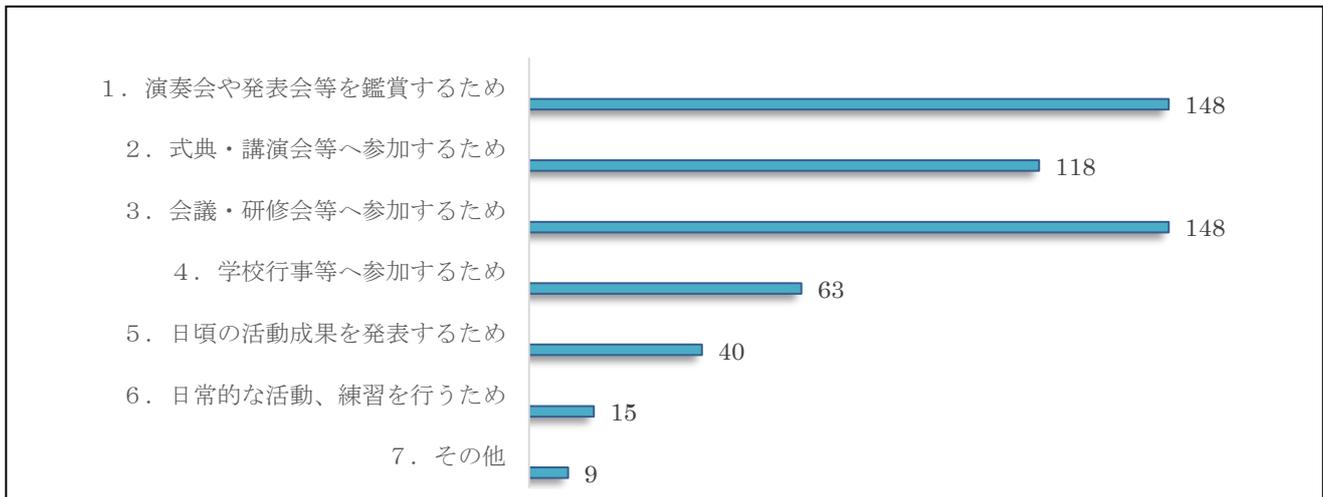


「1. はい」(96%)と答えた方が多く、全体の9割を超えています。

問3. 問2で「1. はい」と答えられた方におたずねします。

どういう用途で利用されましたか。(複数選択)

1. 演奏会や発表会等を鑑賞するため	148人
2. 式典・講演会等へ参加するため	118人
3. 会議・研修会等へ参加するため	148人
4. 学校行事等へ参加するため	63人
5. 日頃の活動成果を発表するため	40人
6. 日常的な活動、練習を行うため	13人
7. その他	9人



「1. 演奏会や発表会等を鑑賞するため」(148人)、「3. 会議・研修会等へ参加するため」(148人)、「2. 式典・講演会等へ参加するため」(118人)などが、市民文化センターの利用目的として多く挙げられています。

問4. 問3で「7. その他」と答えられた方におたずねします。

どういう用途で利用されたか教えてください。(自由記入)

回答ありがとうございました。本報告では回答の一部を紹介します。

- ・ 学習、仕事
- ・ 表彰式
- ・ 結婚式
- ・ 会社の安全大会、危険物取扱者の講習会
- ・ 華道教室や料理教室や子育てサークル
- ・ コンサート、歌謡ショーの伴奏
- ・ 将棋大会
- ・ まちづくり協働オフィス、生涯学習センターへの参加
- ・ 昔はプラネタリウムが大好きで毎日のように行っていました。

問5. 問2で「1. はい」と答えた方におたずねします。市民文化センターのどの施設を利用されましたか。(複数選択)



「1. 大ホール」(159人)が最も多く、次いで「2. 中ホール」(132人)が多くなっています。

「3. 大会議室」「4. 中会議室」「5. 小会議室」を合わせると155人であることから、会議室も多く利用されています。

問6. 問5で選択した施設について、利用していて使い勝手の良いところや改善してほしいところがあれば教えてください。(例えば、会場の広さ、設備など)(自由記入)

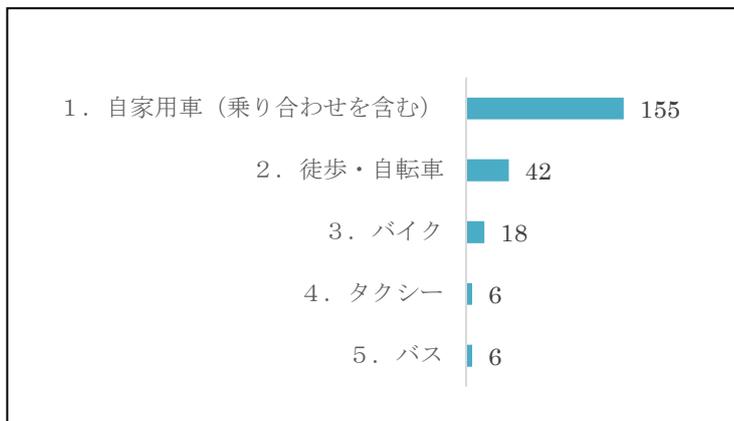
回答ありがとうございました。本報告では回答の一部を紹介します。

- ・会場へ行く時の案内掲示。小会議室を利用した際に、案内用の看板的なものが無くて、扉に紙を貼って対応した為あれば便利だと感じた。
- ・暗い感じがして、汚れや古さが目立つ。
- ・設備も建物もかなり老朽化しているので改善急務と思う。
- ・大ホールが狭い。ライブができる設備やいい音響がほしい。
- ・ロビーを広くして欲しい。
- ・トイレが混雑しているため増やしてほしい。
- ・小会議室の机が多すぎる。
- ・座席の間隔を広げてほしい。
- ・キッチンが古さが気になる。新しいシステムキッチンにして欲しい。
- ・研修会などで使用する事を考えると、分科会が開催出来るよう大会議室は必要に応じて間仕切りが出来たり、中会議室を多めにしてはどうか。
- ・目的や規模に応じてふさわしい大きさの部屋が利用できてよい。
- ・中ホール利用時の控室が狭くて困った。
- ・ステージが狭い。舞台袖がもう少し広いと待機しやすい。

- ・車いすでの利用が困難。
- ・売店あるいは近隣にコンビニがほしい。
- ・狭いが、見るものによってはステージが良く見えて良い。
- ・和室について、高齢者のために椅子席があるとよい。
- ・リハーサル室を設けてもらいたい。
- ・中ホールの必要性がよくわからない。
- ・大ホールはドアを開けてから階段があるので、演奏中に出入りしても目立たず良いと思う。
- ・音響設備の改善と舞台照明の種類や緞帳の数に工夫を、又舞台と前列の観客との間隔を広げて演奏者スペースを確保してほしい。
- ・w i - f i の設備が欲しい。
- ・中ホールの楽屋内トイレを男女別に分けて欲しい。
- ・楽屋の鏡と部屋数を増やして欲しい。
- ・中ホールの客席数を 700 程度にして欲しい。
- ・ホールをとると同時に、会議室等全ての申込みもできるようにして欲しい。
- ・広さに対して出入り口が多く使いやすい。トイレも近くて利用しやすい。
- ・着替え室に向かうまでの階段が、階段なしでフラットだといい。
- ・通路が狭い。
- ・避難経路がわかりやすい。
- ・大ホールの音響が良い。
- ・座席を格納できるようにするなど会場レイアウトに幅を持たせてほしい。
- ・エネルギー効率が良くない（空調、照明など）。
- ・会館には非常時のために入口が複数あるが、そこからホールまでが近すぎて、ちょっと大きな催し物の際、入口周辺で人が団子状態になる。入場までの一時的な待機場所がない。

問7. 問2で「はい」と答えた方におたずねします。市民文化センターまでの交通手段として主に利用されていたものを教えてください。(複数選択)

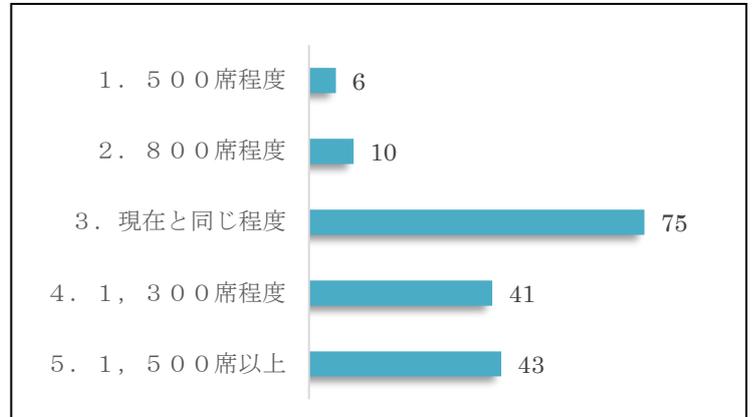
1. 自家用車(乗り合わせを含む)	155人
2. 徒歩・自転車	42人
3. バイク	18人
4. タクシー	6人
5. バス	6人



市民文化センターまでの交通手段としては「1. 自家用車(乗り合わせを含む)」(155人)と答えた方が最も多くなっています。

問8 皆さんに、大ホールの座席数についておたずねします。市民文化センターは1,163席、西条市の総合文化会館は1,152席、四国中央市のしこちゅ〜ホールは1,007席ですが、新施設に整備してほしい大ホールの規模はどの程度必要だと思いますか。(1つ選択)

1. 500席程度	6人
2. 800席程度	10人
3. 現在と同じ程度	75人
4. 1,300席程度	41人
5. 1,500席以上	43人



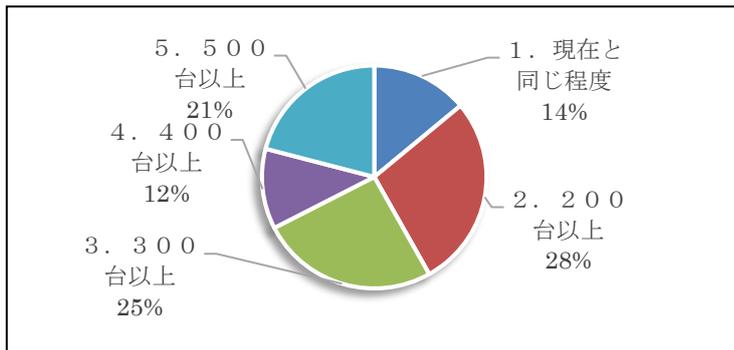
問9 問8で「5. 1,500席以上」と答えた方におたずねします。必要席数をお答えください。
(自由記入)

回答ありがとうございました。本報告では回答の一部を紹介します。

- ・四国中央市や西条市の周辺と同じとして1,300席程度と同様数と考えるが、それに、最近ではコロナで間引き席をすることを考えると、倍必要。
- ・最低でも1,500席は必要と思う。
- ・1,500~2,000席
- ・松山市民会館大ホール 1,999人 収容なのでそこまではいかないまでも、それに近い収容人数でないと中途半端だと思う。
- ・2,000~2,500席を確保して欲しい。
- ・2,700席
- ・3,000席以上
- ・13,700席
- ・他市と比べて劣らない人口に見合った設備。
- ・東予地区で、とびぬけたキャパシティを持った施設を作ることによって大きな行事は新居浜でとなり東予地区の中心地との認識が出来上がる。
- ・出来るだけ席数を増やした方が、色々なアーティストを呼びやすく、また来て頂く機会が増えるのではないかなと思う。
- ・西条のように有名アーティストが来てくれるような施設が希望。新居浜を選んでもらえるように、周辺のホールよりキャパは若干多めのほうがいいと思う。
- ・老朽化に伴う改修や維持に市の予算を使用しており、移転にすればさらに予算を使う事が考えられる。
- ・あかがねミュージアムの中に移動すれば良い。もっとあかがねミュージアムを活用すべき。

問10. 新施設の駐車場台数についておたずねします。市民文化センターは170台、西条市の総合文化会館は120台、四国中央市のしこちゅ〜ホールは357台の駐車場が確保されていますが、新施設にはどの程度必要だと思いますか。(1つ選択)

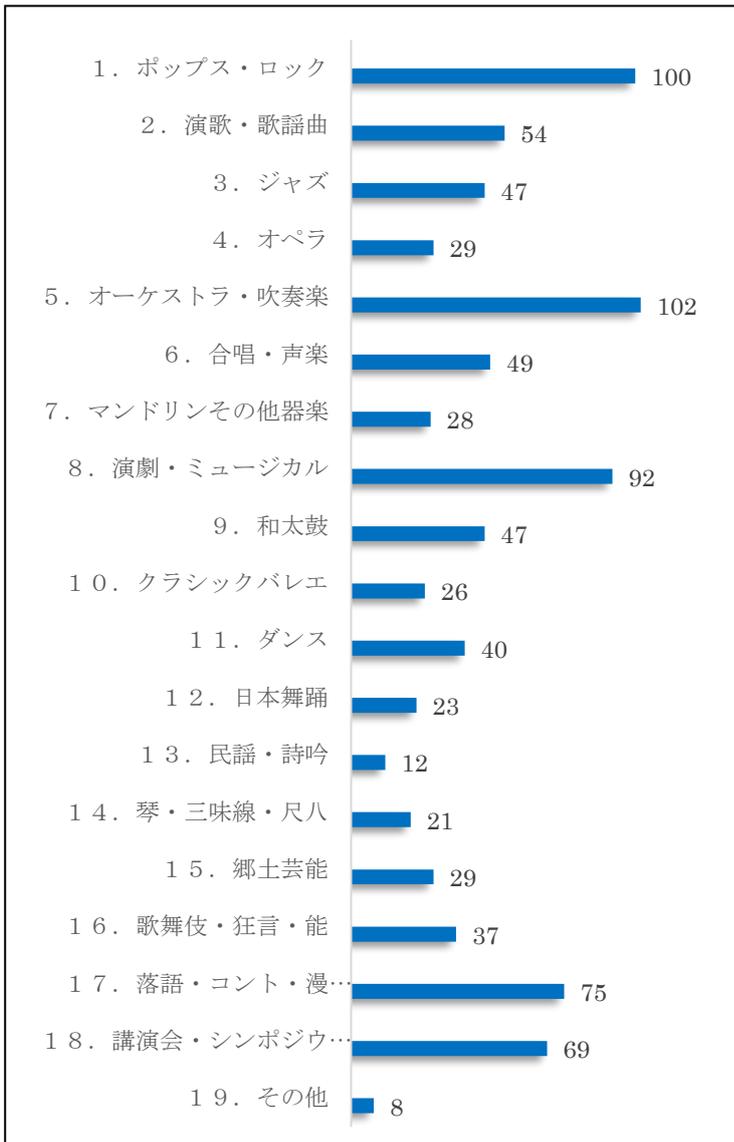
1. 現在と同じ程度	24人
2. 200台以上	48人
3. 300台以上	44人
4. 400台以上	20人
5. 500台以上	36人
合計	172人



「2. 200台程度」(28%)と答えた方が最も多く、次いで「3. 300台程度」(25%)、「5. 300台以上」(21%)の順となっています。問9の自由意見にも見られたように、現在の170台より増やしてほしいと感じている人のほうが多い結果となっています。

問11. ホールで観たい(聴きたい)演目は何ですか。(複数選択)

1. ポップス・ロック	100人
2. 演歌・歌謡曲	54人
3. ジャズ	47人
4. オペラ	29人
5. オーケストラ・吹奏楽	102人
6. 合唱・声楽	49人
7. マンドリンその他器楽	28人
8. 演劇・ミュージカル	92人
9. 和太鼓	47人
10. クラシックバレエ	26人
11. ダンス	40人
12. 日本舞踊	23人
13. 民謡・詩吟	12人
14. 琴・三味線・尺八	21人
15. 郷土芸能	29人
16. 歌舞伎・狂言・能	37人
17. 落語・コント・漫才・マジック	75人
18. 講演会・シンポジウム等	69人
19. その他	8人



問14 問13で「11. その他」と答えた方におたずねします。どのような施設か、具体的にお答えください。(自由記入)

回答ありがとうございました。本報告では回答の一部を紹介します。

- ・販売店
- ・お土産売り場
- ・コンビニ
- ・ジム
- ・図書館を併設してはどうか。新居浜市には別子銅山記念図書館と角野分館があるが、交通の便を考えると不便と思う。
- ・現在の市民文化センターの立地を考えると、市の中心部に立地し、交通の便も良い、市民文化センターの名称がどうなるのか分からないが、新居浜市の文教地区的な存在になれることを期待する。
- ・あかがねミュージアムの収蔵施設。
- ・レンタルスタジオで民間スクールの利用。
- ・モダンなトイレ設備
- ・歴史的な資料、史跡等から発掘された資料、古文書等新居浜の歴史にかかわるものを知ることのできる展示室や資料等の保管、展示室のような施設があれば新居浜市民にとって有効であると考えます。
- ・別子銅山以外にも歴史的に貴重な資料、古文書等は多数あると思っている。(例えば、天正の陣に関わる資料や古文書、古くは東大寺の荘園であった時代の歴史的な資料、上郷遺跡に関する発掘品や資料等々) 新居浜市の行政文書等の保管や閲覧できる施設も必要であると考えます。
- ・他のものをつくるより、その分のお金をかけてよりよい大ホールだけを作った方が良い。
- ・有名アーティストが来てくれることを想定すると物品販売ができるエリア(広場)が必要。
- ・フリーか、有料のWi-Fi環境。録音ができるスタジオ。高齢者も自分のカラオケを録音したい人は多い。若い子も、音楽をしている子は、市内にないために、わざわざ松山や他県にレコーディングに行っているため、有料であっても市内にレコーディングのできる場所が欲しい。
- ・駐車場が狭いわりにバスが通る回数が少ない。
- ・災害に強い建物、新居浜市の顔にふさわしい斬新で優雅な施設。

問15 その他、新施設に対する期待や要望について、お書きください。(自由記入)

回答ありがとうございました。本報告では回答の一部を紹介します。

- ・中央公園も含め、施設周辺で一息つける等の施設にして欲しい。
- ・子育て世代が利用しやすく、父親1人でも乳児幼児のお世話が出来る空間は必須です。あとは舞台側も観る側も子供を2時間でも預けられる場所がそこにあれば、活動しやすいし利用しやすいので託児所等あれば安心して自分の時間も楽しめるのではないかと思います。
- ・バリアフリー。子どもも大人も身体障がい者の方も使いやすいこと。車イスでも鑑賞できる場所があったらよいと思う。
- ・座席を今よりももう少しゆったりとしたものにしていただきたいのと、ちょっとした手荷物を置ける工夫がほしいです。
- ・音響が大変悪いと感じるので、もっと整備してほしい(大・中ホール)。

- ・ロビーを綺麗にしてほしい。
- ・演奏者や劇団が一度は訪れて見たいと思うような魅力的な施設に早期に建て替えを実施して欲しい。今のままでは誰も来ないと思う。都会と比べて相当遅れていると思う。
- ・中程度の芸能人を招いて回数を多くして稼働率を上げるのが良いと思います。
- ・必要最低限の施設でいいと思います 利用頻度も少ないでしょう。
- ・車が駐めやすい駐車場が良いです。車同士の間隔が狭すぎず、見通しの良いのがいい。
- ・飲食不可を可能にするかイートインスペースを設けて欲しい。座り心地の良い椅子にして欲しい。しこちゅ〜ホールが綺麗だったので、期待している。
- ・カフェやのんびり過ごせるオシャレで開放的なスペースがあるといいなと思う。イベントがなくてもふらっと立ち寄りたくなるような施設にして欲しい。
- ・新居浜市の新しいアイコンになるインパクトのある施設。イベントで軽々と特殊効果が駆使できる設備。太鼓台の常設展示など。
- ・歴史・古文書、民俗文化財、行政文書等の資料等を収蔵、保管、整理し、自由に閲覧できる施設を希望する。
- ・会議室を増やして、大ホールを小さくするのか、余計な部屋を削除して大ホールを充実させるのか、よく考える必要がある。私は後者である。
- ・他の施設を作るより、その分よりよい大ホールだけを作るほうが良いのではと思う。
- ・新居浜も大きい会場を作ってもらえたらアーティストの方も来てもらえると思い、大規模な施設を希望する。
- ・すでに新居浜市は人口減少に入っており、将来の維持管理の負担を抑制するためにも、可能な限りコンパクトな施設にするのが望ましい。
- ・文化センター建て替えに当たって現存のあかがねミュージアムで補える施設はセンターの方には必要ないので建設費用を抑えるためにはうまく両設備を活用して必要なかどうか検討して欲しいと思う。
- ・料理教室は、ウィメンズプラザや公民館を利用すれば良いし、視聴覚室のプラネタリウムも立派なものが近くにあるから、建て替えるなら必要ないと思う。それより停めやすい駐車場にしてほしい。
- ・現在地での建て替えを前提に進められているようだが、今回の建て替えを機会に新居浜駅近隣（駅南側等）への移設の検討をお願いする。駅周辺に移設することによってあかがねミュージアムとの一体運用も可能となり、駐車場も共用する事が可能となり、JR、バス等の公共交通機関の利便性もよく利用者の利便性も高まる。是非、再検討をお願いする。
- ・しっかり、市外の主催では高い利用料がもらえるような規模のものをづくり、市民には格安にすることで、ブランド（新居浜で開催したいと思える）ものにしてほしい。
- ・バスは利便性が悪すぎて、巡回バス利用前提では恥ずかしくて他の地域の方を呼べない。文セン直シャトルバスを前提に考えるか、ジャンボバスを考えるかして、駅から文化センターにまっすぐ来れるインフラを準備してほしい。
- ・飲食も、遠い方は出るのが大変なので、会館内にモールを入れてほしい。もしくは、キッチンカーが集まれる外エリアを作してほしい。

- ・キッチンカーがいつも来られるエリアがあれば、文化センターあたりは官公庁施設多く、ランチサラリーマンにも助かるし、目当てに高齢者やママ族など、人が寄ってくると思う。
- ・基本設計を公開して、各界の意見を求め、知恵を集めて建設してください。

<まとめ>

今回のアンケートは、老朽化した市民文化センターに代わる新たな施設整備について、市民の皆さんの現状やご意見を調査し、整備方針の検討を行う際に活用させていただくために実施させていただきました。

まず、「市民文化センターを利用したことがありますか」の問いに対しては、9割以上の方が「はい」と答えられ、「演奏会や発表会等を鑑賞するため」「会議・研修会等に参加するため」「式典・講演会等に参加するため」といった多目的な用途で利用されているようです。

また、「市民文化センターのどの施設を利用されていますか」の問いに対しては、ホールだけでなく会議室も多くの方に利用されており、「市民文化センターまでの交通手段として主に利用されていたものは」の問いに対しては、「自家用車（乗り合わせを含む）」が最も多く挙げられています。

「新施設に整備してほしい大ホールの規模はどの程度必要だと思いますか」の問いに対しては、「現在と同じ程度」「1,500席以上」「1,300席程度」の回答が90%以上あり、現在以上の規模を求められているようです。駐車場台数についても、現在の台数より増やしてほしいと感じられている方が多いという結果となっております。「ホールで観たい（聴きたい）演目」については、「オーケストラ・吹奏楽」が最も多く、次いで「ポップス・ロック」「演劇・ミュージカル」と有名なアーティストの公演を身近な場所で観たいという方が多いようです。

その他、「施設の使い勝手の良いところや改善してほしいところ」「併設・隣接すると良い施設」等についても沢山のご意見をいただきありがとうございました。

回答いただいた内容からも、皆さんの市民文化センターへの関心度が高いことが伺えました。今後とも文化芸術振興に関する取り組みに対するご理解とご協力をお願いします。

(担当課：文化振興課)

テーマ② 別子銅山産業遺産について

【調査趣旨】

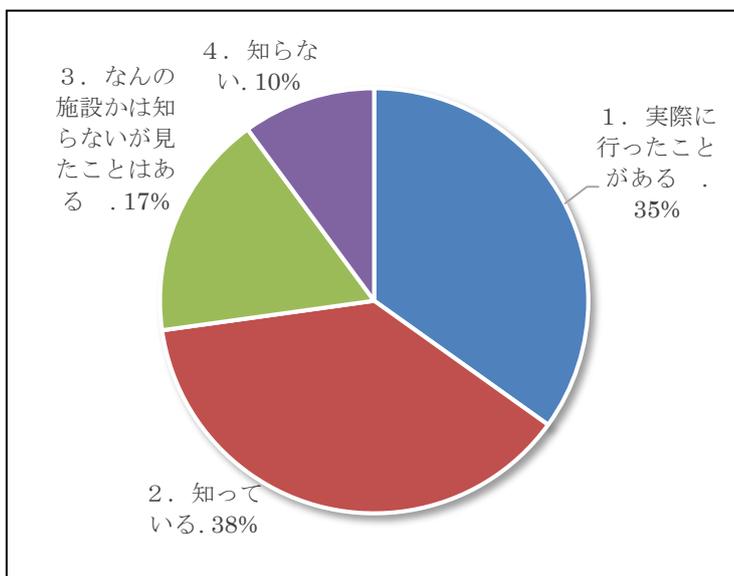
新居浜にはかつて世界屈指の銅山がありました。その遺産はマイントピア別子（端出場・東平地区）旧端出場水力発電所、旧山根製錬所煙突、日暮別邸記念館など数多く市内に遺されています。今回のアンケートでは、今後の保存活用の方針について市民の皆さんの意識や意見を調査し、整備・活用方針の検討を行う際に活用していきたいと考えています。

（担当課：別子銅山文化遺産課）

（※問1はモニター属性特定のための設問であり、省略）

問2. マイントピア別子の対岸にひっそりと佇む赤レンガの建物。別子銅山、そして工業都市新居浜市の基盤づくりに大きな役割を果たした「旧端出場水力発電所（国の登録有形文化財）」の保存整備を現在行っているところです。この旧端出場水力発電所について知っていますか。（1つ選択）

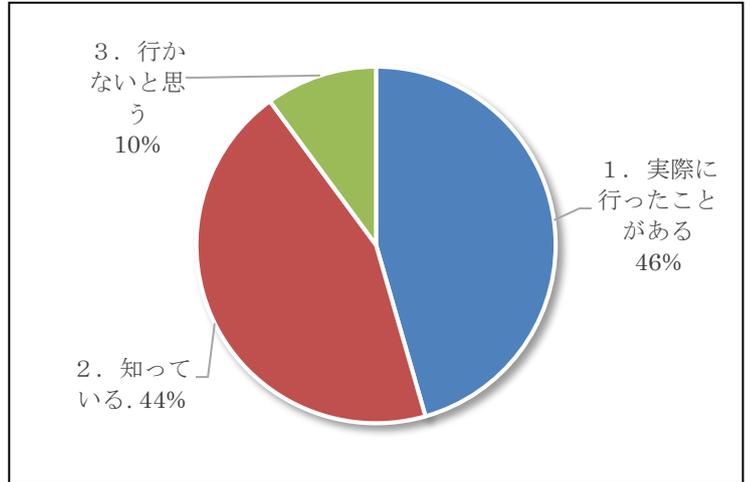
1. 実際に行ったことがある	59人
2. 知っている	64人
3. なんの施設かは知らないが見たことはある	29人
4. 知らない	17人
合計	169人



「2. 知っている」（38%）と答えた方が最も多く、さらに「1. 実際に行ったことがある」と答えた方が35%、「3. なんの施設かは知らないが見たことはある」と答えた方が17%で、9割の方が認知しているという結果になりました。

問3. 「旧端出場水力発電所」は現在耐震補強等の工事のため一般公開はしていません。整備完了後令和5年3月からの一般公開を予定していますが、公開されたら行ってみたいと思いますか。
(1つ選択)

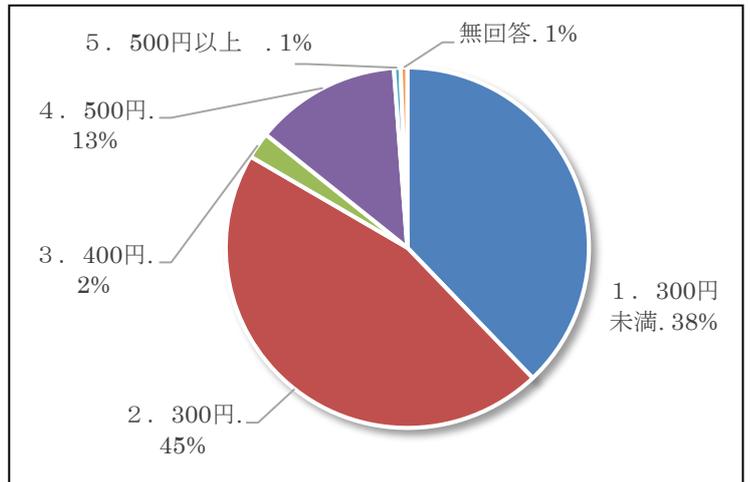
1. 整備完了後ぜひ行ってみたいと思っている	77人
2. 機会があれば行ってみたい	75人
3. 行かないと思う	17人
合計	169人



「1. 整備完了後ぜひ行ってみたいと思っている」(46%)、「2. 機会があれば行ってみたい」(44%)と答えた方を合わせると9割の方が行ってみたいと思っているという結果になりました。

問4. 一般公開する場合、有料施設としてどのくらいの金額が妥当と思いますか。
(1つ選択)

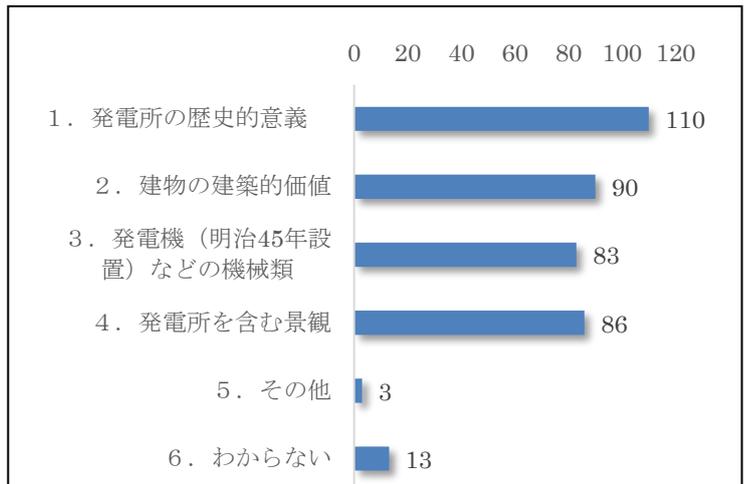
1. 300円未満	64人
2. 300円	77人
3. 400円	4人
4. 500円	22人
5. 500円以上	1人
無回答	1人
合計	169人



「2. 300円」(45%)と答えた方が最も多く、次に「1. 300円未満」(38%)と答えた方が多いという結果となり、300円以下の回答が全体の83%を占めています。

問5. 「旧端出場水力発電所」について、興味・関心があるものは何ですか。（複数選択）

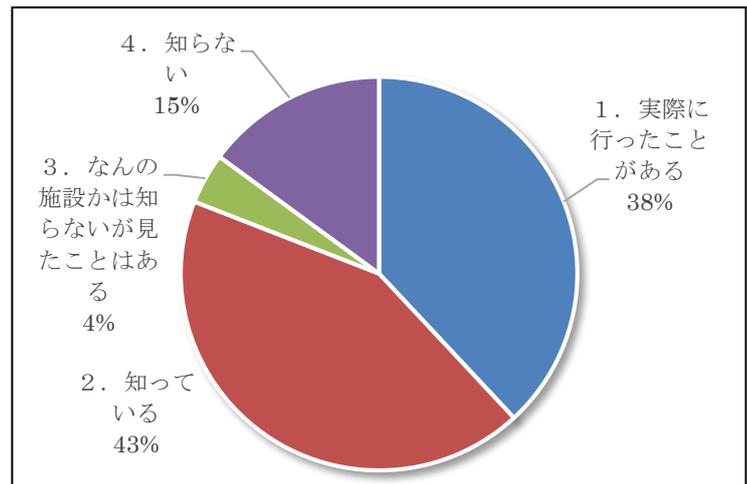
1. 発電所の歴史的意義	110人
2. 建物の建築的価値	90人
3. 発電機（明治45年設置）などの機械類	83人
4. 発電所を含む景観	86人
5. その他	3人
6. わからない	13人



「1. 発電所の歴史的意義」（110人）と答えた方が最も多い結果となりましたが「2. 建物の建築的価値」「3. 発電機（明治45年設置）などの機械類」「4. 発電所を含む景観」もそれぞれ高い結果となりどの項目にも高い興味・関心をお持ちであるとの結果になりました。

問6. 「住友山田社宅（国の登録有形文化財）」について、工業都市新居浜市の基盤づくりに大きな役割を果たした社宅の保存整備を現在行っているところですが、この社宅について知っていますか。（1つ選択）

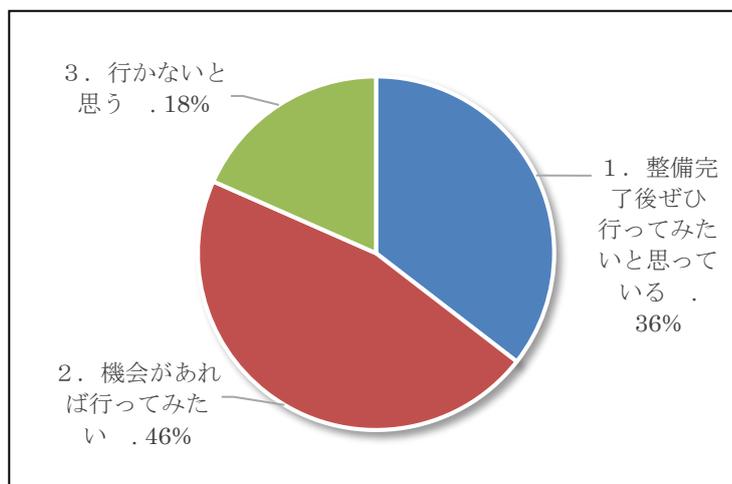
1. 実際に行ったことがある	64人
2. 知っている	72人
3. なんの施設かは知らないが見たことはある	7人
4. 知らない	25人
合計	168人



「1. 実際に行ったことがある」（38%）「2. 知っている」（43%）と答えた方が全体の81%を占めており、「3. なんの施設かは知らないが見たことはある」（4%）「4. 知らない」（15%）の19%を大きく上回る結果となりました。

問7. 住友山田社宅は現在耐震補強等の工事のため2棟のみ限定公開していますが、整備完了後、公開されたら行ってみたいと思いますか。(1つ選択)

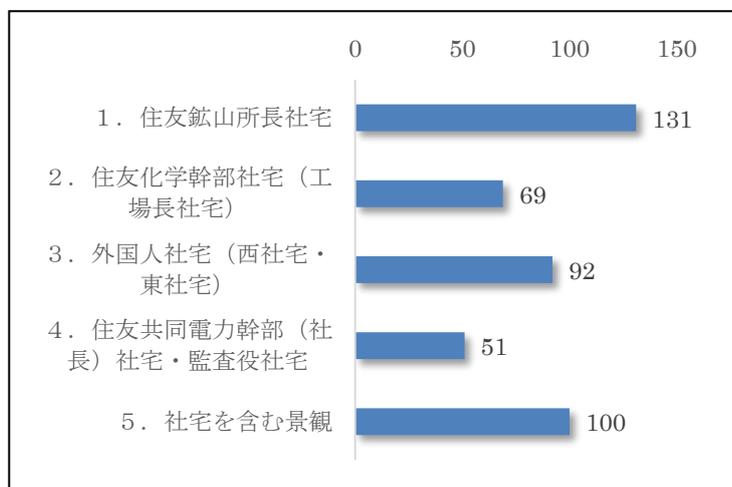
1. 整備完了後ぜひ行ってみたいと思っている	60人
2. 機会があれば行ってみたい	78人
3. 行かないと思う	31人
合計	169人



「2. 機会があれば行ってみたい」(46%)と答えた方が最も多く、次いで「1. 整備完了後ぜひ行ってみたいと思っている」(36%)となっており、行ってみたい方の合計は全体の82%という結果になりました。

問8. 住友山田社宅について、興味関心があるものはどれですか。(複数選択)

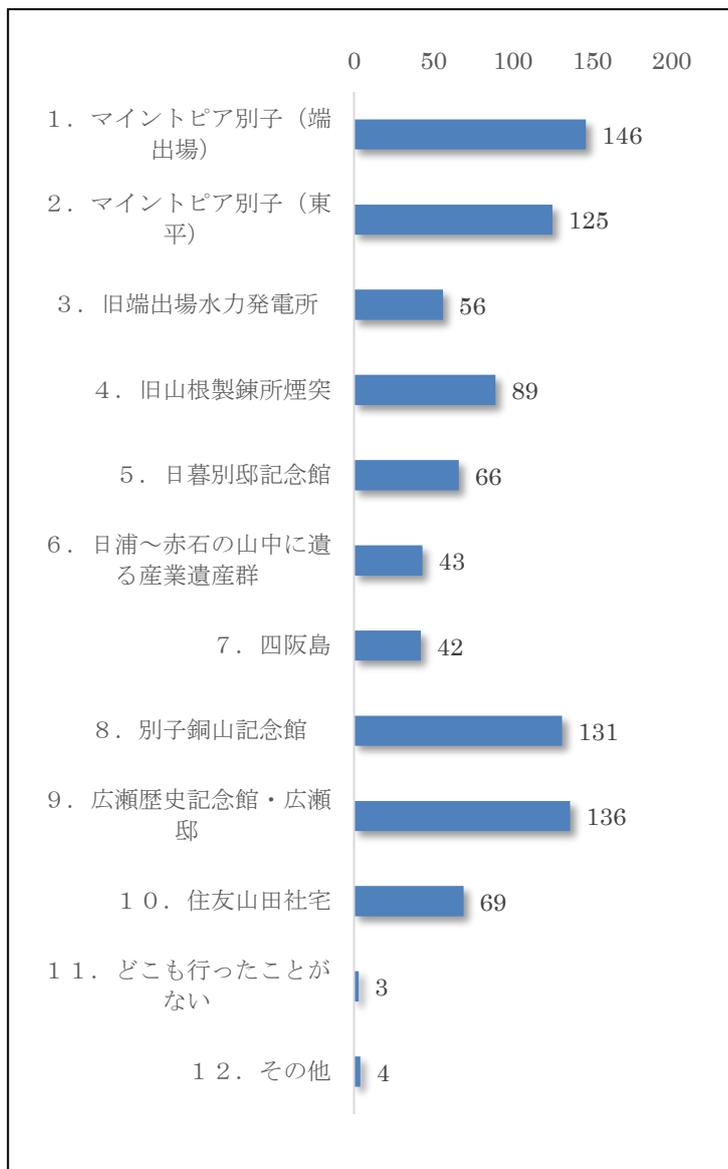
1. 住友鉱山所長社宅	131人
2. 住友化学幹部社宅(工場長社宅)	69人
3. 外国人社宅(西社宅・東社宅)	92人
4. 住友共同電力幹部(社長)社宅・監査役社宅	51人
5. 社宅を含む景観	100人



「1. 住友鉱山所長社宅」(131人)と答えた方が最も多く、次いで「5. 社宅を含む景観」(100人)となっており、地区全体に対する関心も高いという結果になりました。

問9. 市内には数多くの産業遺産等が遺されていますが、この中で行ったことがあるのはどこですか。(複数選択)

1. マイントピア別子(端出場)	146人
2. マイントピア別子(東平)	125人
3. 旧端出場水力発電所	56人
4. 旧山根製錬所煙突	89人
5. 日暮別邸記念館	66人
6. 日浦～赤石の山中に遺る産業遺産群	43人
7. 四阪島	42人
8. 別子銅山記念館	131人
9. 広瀬歴史記念館・広瀬邸	136人
10. 住友山田社宅	69人
11. どこも行ったことがない	3人
12. その他	4人



「1. マイントピア別子(端出場)」(146人)と答えた方が最も多く、次いで「9. 広瀬歴史記念館・広瀬邸」(136人)、「8. 別子銅山記念館」(131人)という結果になりました。

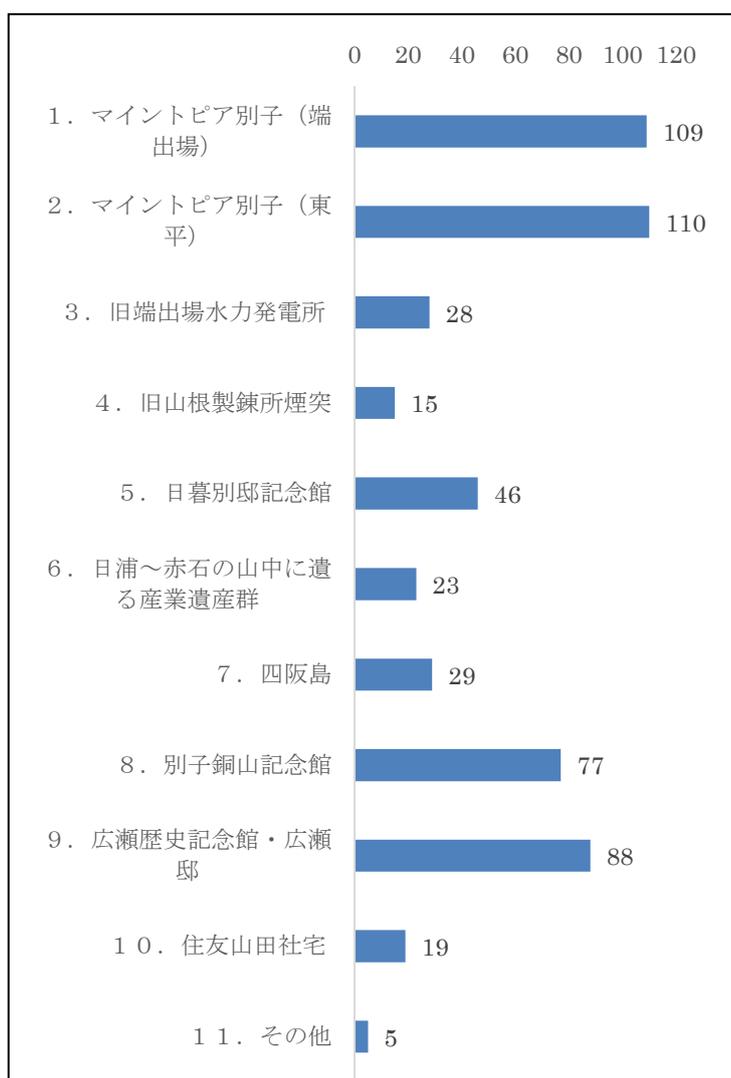
問10. 市問9で「12. その他」と答えた方に質問します。行ったことがある産業遺産の名称をお答えください。(自由回答)

回答ありがとうございました。本報告では回答の一部を紹介します。

- | | |
|---------------------|----------------|
| ・星越工場、星越駅舎 | ・日浦～東平へのトンネル鉄道 |
| ・塩田資料館 | ・別子筏津坑 |
| ・旧第三変電所 | ・鉱山鉄道跡 |
| ・住友の森エコシステムフォレストハウス | |

問11. 市外県外のお客様が来られた時、案内したい産業遺産はどこですか。(複数選択)

1. マイントピア別子(端出場)	109人
2. マイントピア別子(東平)	110人
3. 旧端出場水力発電所	28人
4. 旧山根製錬所煙突	15人
5. 日暮別邸記念館	46人
6. 日浦～赤石の山中に遺る産業遺産群	23人
7. 四阪島	29人
8. 別子銅山記念館	77人
9. 広瀬歴史記念館・広瀬邸	88人
10. 住友山田社宅	19人
11. その他	5人



「2. マイントピア別子(東平)」(110人)と答えた方が最も多く、次いで「1. マイントピア別子(端出場)」(109人)という結果になりました。

問12 . 問11で「11. その他」と答えた方に質問します。市外県外のお客様が来られた時案内したい産業遺産の名称をお答えください。(自由回答)

回答ありがとうございました。本報告では回答の一部を紹介します。

・別子山関連の周辺施設です。更には新居浜市内の住友関連事業所とも입니다。←工場内で入れる所は入らせて欲しい。

・日浦、筏津の遺構群。

・遺産と言ってもいいかわからないが港の工場群の夜景

・遠いところが多いので、遠足の場所に設定してバスで連れて行くと喜んでくれそうです。子供が行ってみてよかったと家で話せば親が実際に行ってみるかもしれません。親がよいと思えばお客様を連れて行こうと思うかもしれません。また、現在、市民が参加できる産業遺産ツアーみたいなものがあるか知らないのですが、そういうものがあるなら知らない人も多いと思うので市政だよりやネットなどでどんどん紹介するとよいと思います。参加費は、恐れ入りますが無料だととても嬉しいです。

・山根公園の作務による観覧席

・四阪島には、現在普通の人はいくことができない。もっと知ってもらった方がいいと思う。映画にすればいい。映画にし、世界に見ていただき、観光地にすればいいと思う。また、市民、特に小学生にも、観光船など出すなどして、見学できる機会を作ってほしい。

【その他の意見】

・あかがねミュージアム

・子連れなら滝の宮

・滝の宮公園展望台からの近影もです。←夜間は絶景です。

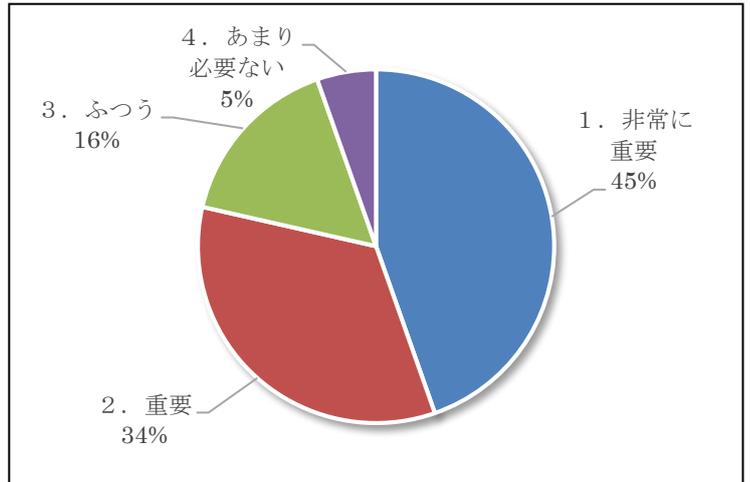
・新居浜市内の海上からの望影の素晴らしさもでしょう。

・学校の授業などで上記の施設の見学の機会を作るとよいと思います。

・どこも中途半端で勧めづらい。行くまでの道や緑地帯が汚かったりするので「観光」という気分になかなかない。

問13. 今後、新居浜市のまちづくりに別子銅山の産業遺産の保存整備は必要だと思いますか。
(1つ選択)

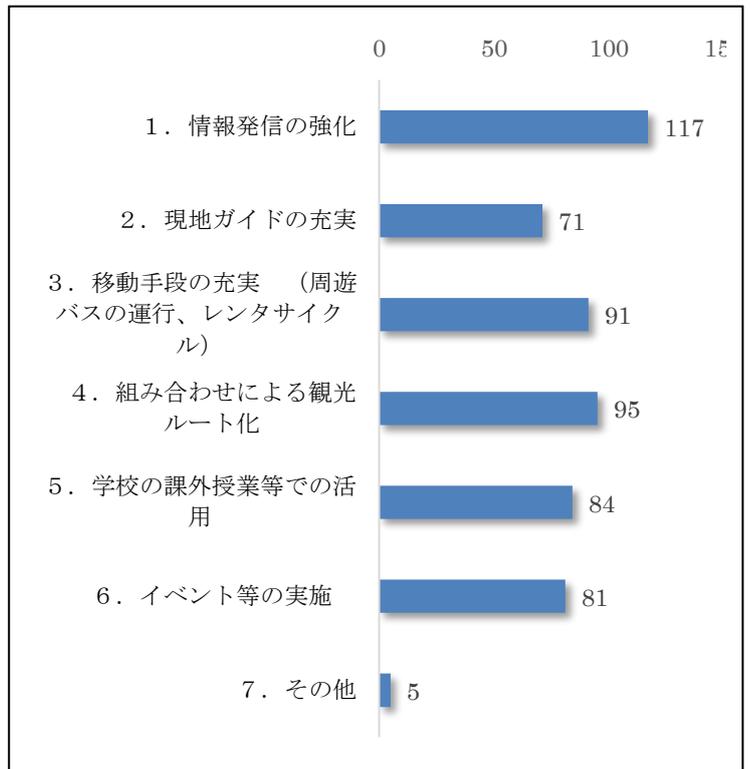
1. 非常に重要	75人
2. 重要	57人
3. ふつう	27人
4. あまり必要ない	9人



「1. 非常に重要」(45%)と答えた方が最も多く、次いで「2. 重要」(34%)となっており、保存整備必要であると感じている方の割合は8割近くという結果になりました。

問14. 産業遺産を今後保存し、活用していくために重要なものは何だと思いますか。(複数選択)

1. 情報発信の強化	117人
2. 現地ガイドの充実	71人
3. 移動手段の充実 (周遊バスの運行、レンタサイクル)	91人
4. 組み合わせによる観光ルート化	95人
5. 学校の課外授業等での活用	84人
6. イベント等の実施	81人
7. その他	5人



「1. 情報発信の強化」(117人)と答えた方が最も多く、次いで「4. 組み合わせによる観光ルート化」(95人)となっており、その次に多い答えが「3. 移動手段の充実 (周遊バスの運行、レンタサイクル)」(91人)という結果になりました。

問15. 問14で「7. その他」と答えた方に質問します。産業遺産を今後保存し、活用していくために重要だと思われることをご記入ください。(自由回答)

回答ありがとうございました。本報告では回答の一部を紹介します。

- ・マイントピアから水力発電所へ橋が必要。
- ・宝の持ち腐れにしないことが重要！
- ・マイントピア別子を中心とした景色を日本全国へアピール出来る様に新居浜市は観光に力を注いでもらいたい。そして収益が上がってきたら鉱山鉄道を新居浜駅まで延長させたい。住友発祥の地である新居浜別子の歴史的文化を継承且つ発展させるための大きなキーポイントとなってくると思っています。
- ・東平地区は「東洋のマチュピチュ」とアピールされているが、そこへ行くまでの道が狭く、土砂崩れ等の通行止め、冬期の通行止め等もあり、不便と感じられる。難しい問題だが、もっと行きやすくなって欲しい。
- ・別子銅山、閉山から≒40年、時間距離の差ともに経年劣化に見合った数多い設備等に緻密なりプレーズ対応ともに入念な維持管理、市行政に対して謝意の一言しかありません。一方遺産は減る一方で、増えることはありません。従って、事業で残れた物の中で産業遺産と成るものはないか、日頃の思いです。
- ・現時点ですでに多くが失われており、産業遺産の現物を保存するよりも、バーチャルな立体映像体験などにより、時代時代の様子が体験できるようなシステムの方が良いと思います。朝の自転車での通勤風景とか、工場関係とそれ以外の田園風景との対比とか、鉱山鉄道の客車利用の様子とか、泉寿亭前の踏切の様子とか、昔の商店街の様子とか。空から俯瞰できると面白そうに思います。
- ・埋め立てによって失われた「新居の『浜』」の記憶も欲しい。「新居の『浜』」の面影は黒島や大島に残っているので、関連付けて体験できるとよいと思います。
- ・四阪島は行ったことがないのですが、非常に興味があります。
- ・たまに移住者向けにツアーはしているようですが、年に一回程度オープンなツアーはできないでしょうか？
- ・担当に若い方を混ぜておいていただきたい。
- ・水力発電の現存する機械は、新居浜高専の学生さん方に見てほしいものだと思う(自分も見えてはいないが、かなり価値あるものだと聞いている)もったいないと思う。

<まとめ>

今回のアンケートは、市内に数多く現存する別子銅山産業遺産について、市民の皆さんの意識や意見を調査し、今後の保存活用整備の検討を行う際に活用するために実施させていただきました。

設問は、「旧端出場水力発電所」、「住友山田社宅」、「その他の産業遺産」及び「保存整備の必要性・方法」に関する内容で、ご意見をいただきました。

まず、旧端出場水力発電所については、令和5年3月からの一般公開に向けて整備を進めており、施設の認知度は約9割、公開後行ってみたいというご意見も約9割で、関心の高さが表れた結果でした。

興味・関心があるものの問いでは、「歴史的意義」（110人）が最多、以下、「建築的価値」（90人）、「発電機などの機械類」（83人）、「発電所を含む景観」（86人）と、どの項目にも高い興味・関心を持っていただいていることがわかりました。また、有料施設として一般公開する場合の料金については、300円程度が妥当とのご意見が8割以上を占めました。

次に、住友山田社宅については、公開活用に向けて保存整備を進めており、施設の認知度は約8割、公開後行ってみたいというご意見も約8割で、こちらも関心の高さが表れた結果でした。

興味・関心があるものの問いでは、「住友鉱山所長社宅」（131人）が最多、次いで「社宅を含む景観」（100人）と地区全体に対する関心も高い傾向でした。

市内の来訪したことがある産業遺産は、マイントピア別子（端出場地区）（146人）、広瀬歴史記念館・広瀬邸（136人）、別子銅山記念館（131人）の順に多く、市外県外のお客様が来られた時に案内したい産業遺産も、同箇所やマイントピア別子（東平地区）を選定するという結果でした。

今後、新居浜市のまちづくりに別子銅山の産業遺産の保存整備は必要かとの問いには、非常に重要（45%）、重要（34%）、合計79%と、保存整備が必要であると感じているご意見が多数という結果でした。

また、産業遺産を今後、保存活用していくためには、情報発信の強化（117人）、組み合わせによる観光ルート化（95人）、移動手段の充実（周遊バスの運行、レンタサイクル）（91人）に多くの回答があり、その他、「東平地区への通行改善」、「バーチャル立体映像体験システムの導入」、「産業遺産ツアーの企画」などのご意見をいただきました。

いただいたご意見を集約する中で、市内に点在する産業遺産を保存活用していくためには、来訪したことがある産業遺産の内、最多のマイントピア別子（端出場地区）を中心として、住友山田社宅等の拠点整備や、その他の産業遺産との組み合わせによる観光ルートの確立、移動手段の充実、情報発信の強化の必要性を強く感じました。

いただきました貴重なご意見は、今後の保存活用の検討の際に活用させていただきたいと考えております。今後とも、文化行政、ひいては別子銅山産業遺産の保存活用の取り組みに関しまして、ご理解、ご協力をお願いいたします。

（担当課：別子銅山文化遺産課）